

科目名	看護倫理 Nursing Ethics		担当教員 (研究室番号)	安部 彰 (508) 大平 肇子 (104)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	安部 : akira.abe@mcn.ac.jp 大平 : motoko.oohira@mcn.ac.jp					
履修年次	1年次 後期	科目 区分	共通科目 I		選択 区分	選択	単位数 (時間)	2 (30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	可
											遠隔授業	否
科目 目的	臨地において看護を実践する看護師に不可欠な看護倫理の知識とスキル(思考)を養成する。そのために看護倫理の実践・理論の現状を批判的に分析し、その課題を明らかにする。またそれらの課題および多様化・複雑化する看護倫理問題の考察をつうじて倫理調整力を養う。											
ディ プロ マ・ホ リ ン グ (DP)	主要なDP	2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、看護専門職としてリーダー的役割が担える指導力やマネジメント力を身につけている。										
	関連するDP	7. 看護学の特定分野における卓越した看護実践能力を修得している。										
到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 応用倫理における看護倫理の特徴を説明することができる。 2. 倫理綱領の要点を説明することができ、またその課題を考察することができる。 3. ケアの倫理および現象学的看護論の要点を説明することができ、またその課題を考察することができる。 4. 看護における倫理問題(倫理的ディレンマ)の特徴を説明することができる。 5. 倫理問題へのアプローチに習熟し、事例検討に活用することができる。 6. 看護における倫理問題およびそれらへのアプローチの十全な理解にもとづいて、適切な倫理調整を提案することができる。 											
成績評価方法 (基準)	平常点(提出課題・発表など)(40%) 期末レポート(60%)											
教科書	水野俊誠『医療・看護倫理の要点』(東信堂、2014年)、鶴若麻里・長瀬雅子編『看護師の倫理調整力』(日本看護協会出版会、2018年)、榊原哲也『医療ケアを問いなおす』(筑摩書房、2019年)											
参考書等	授業時に適宜紹介する。											
受講者への メッセージ	近年、医療において倫理はますます重視されつつあり、とりわけ高度実践看護師には臨床・教育における倫理問題への取り組みを主導する役割が期待されているが、そうした役割を担うにはこれまでの倫理観や看護実践・教育のあり方を見直してよりよいものに再構築していく必要がある。このような社会的ニーズだけでなく受講生の個別的なニーズにも、本授業ではできるかぎりこたえたい。											
備考												
回	学習項目			学習内容					主担当 教員	授業 方法		
1回	授業の導入			生命・医療倫理の現代的な意義・課題などを概観しつつ、本授業の目的・方法を解説する。					安部	講義		
2回	応用倫理における看護倫理			その他の応用倫理のテーマ・目的・方法との比較をつうじて、看護倫理の特徴を考察する。					安部	講義		
3回	看護における倫理綱領			倫理綱領の比較・分析をつうじて、とくに実践面におけるその課題を考察する。					安部	講義 演習		
4回	看護における倫理理論①			代表的な論考の輪読をつうじて、「ケアの倫理」の要点を把握する。					安部	講義 演習		
5回	看護における倫理理論②			ケアの倫理の倫理理論としての意義と課題について検討し、その発展可能性を考察する。					安部	講義 演習		
6回	看護における倫理理論③			代表的な論考の輪読をつうじて、現象学的看護論の要点を把握する。					安部	講義 演習		
7回	看護における倫理理論④			現象学的看護論の倫理理論としての意義と課題について検討し、その発展可能性を考察する。					安部	講義 演習		
8回	看護倫理における主要概念①			医療・看護における主要な倫理概念としてのアドボカシーについて批判的に検討する。					安部	講義 演習		
9回	看護倫理における主要概念②			医療・看護における主要な倫理概念としてのパートナーリズムについて批判的に検討する。					安部	講義 演習		
10回	看護における倫理問題			現代看護における倫理問題(倫理的ディレンマ)の特徴を考察する。					安部	講義 演習		
11回	倫理問題へのアプローチ①			ジョンセンらの臨床倫理学における症例分析の要点を解説する。また同アプローチをもちいた倫理問題の事例分析と倫理調整について考察する。					安部 大平	講義 演習		
12回	倫理問題へのアプローチ②			トンブソンらの意思決定のための10ステップモデルの要点を解説する。また同アプローチをもちいた倫理問題の事例分析と倫理調整について考察する。					安部 大平	講義 演習		
13回	倫理問題へのアプローチ③			フライらの倫理的分析和意思決定モデルの要点を解説する。また同アプローチをもちいた倫理問題の事例分析と倫理調整について考察する。					安部 大平	講義 演習		
14回	倫理問題へのアプローチ④			11回～13回で扱ったアプローチの批判的検討も交えつつ、倫理調整力の向上に必要な課題を考察する。					安部 大平	演習		
15回	まとめ			授業の要点のふりかえりと受講生による到達度確認のプレゼンテーション。レポート課題の説明。					安部	講義 演習		